

森づくり構想実現のため、 さまざまな事業を行っています。



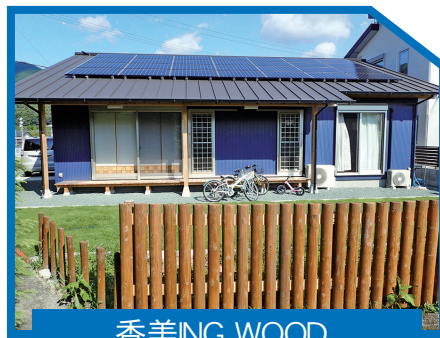
森林経営管理制度

市内民有林の所有者を調べ、今後の意向を確認した上で、境界を調べたり、今後の管理について計画しています。



かみんぐKid's木の学校

香美市の小学生を対象に、木や森林に関わる仕事について深く学ぶイベントを開催しています。



香美ING WOOD

香美市内に香美市産材で木の家を建てる方に、木材の購入にかかった費用に対して補助しています。



林業に対する補助

木の伐採や再造林、機械の購入や新規就労者の育成に対する補助など、林業に関わるさまざまな補助を行っています。



かみんぐBABY木のギフト

香美市に住む赤ちゃんに対し、香美市産材を使った木のギフトをプレゼントしています。



公共施設の木材利用

図書館や学校などの公共施設の木材利用を推進しています。

香美市で実施している森林環境譲与税を活用した事業については、森林環境税および森林環境譲与税に関する法律に基づき、ホームページで公表しています。

ホームページでは、森林・林業に関わる事業や『香美市森づくり構想』も掲載しています。



香美市の森をより良いものにするために、市民の皆さんからご意見を募集しています。森林を守るための意見や木育の方法、既存事業の改善など、皆さんが思い描く良い香美市の森林を実現するためのご意見をお送りください。

いただいたご意見は、農林課で整理した後、『香美市未来の森づくり委員会』で協議を行い、事業化について検討します。皆さんからのご意見をお待ちしています。

※いただいたご意見に対し、個別に回答を差し上げることはできませんのでご了承ください。



【問い合わせ先】農林課林政班 ☎ 5 2 - 9 2 8 3

ご意見の投稿はこちらから▶

香美市森づくり構想を作成しました

香美市は市の総面積（53,786 ㌥）のうち約88%（47,175 ㌥）が森林です。

森林は、雨水を蓄え土砂災害を防止するほか、二酸化炭素を吸収することで地球温暖化防止への貢献や、生物多様性の保全など多面的な機能を持ち、私たちの生活に恩恵をもたらしています。このような森林の機能を持続的に発揮していくためには、適正な森林整備が必要です。

本市ではこれまでも林業事業者による効率的な森林施業が行われ、市としても、さまざまな森林整備や木材利用の推進につながる支援を実施してきました。

しかし、まだ整備を必要とする森林資源が多く存在する他、近年大雨による豪雨災害の危険性増加や木質資源の循環利用を勧めるための市産材利用推進など、さまざまな問題が浮かび上がりました。そのため、令和元年度に発足した『香美市未来の森づくり委員会』で、香美市の森林とそれらを取り巻く文化や環境を次世代へ残すために、香美市の森づくりの基本方針を策定しました。香美市では、3つの基本方針を元に施策を実施します。

